

令和7年度なは市民協働大学



令和7年度なは市民協働大学開講式の様子

7月12日(土)に、「令和7年度なは市民協働大学」の開講式を開催しました。那覇市まちづくり協働推進課では、よりよい暮らしの実現のため、地域づくりに参加する第一歩を踏み出していただく場としてなは市民協働大学を開講しています。今年度は、『話す！つながる！動き出す！こども・若者、みんなで、みんなのまちをつくろうーあなたの個性でまちを彩る』をテーマに36名の受講生と共にスタートしました。年齢層もこれまで18歳以上としていた受講対象年齢を15歳以上としたことで高校生から70代までと、より幅広い年齢層の方にご参加いただいています。

今年度は、那覇市が策定している「那覇市こども計画」やこれから策定予定である「こども

令和7年度なは市民協働大学の開講式が行われました！

権利条例」を軸に、こども・若者真ん中社会について、学び、考えていく講座内容となっています。

開講式では、学長挨拶として、知念覚学長(市長)から「協働のチカラを学び合い、(中略)ここで出たアイデアを那覇市での取り組みのヒントしたい」と受講生へ言葉が掛けられました。

その後、那覇市初となるFC琉球によるブレインストーミング



グ(以下、ブレスト)が開催されました。ブレストを通じて、この日、初対面だった受講生の表情が徐々に和らいでいき、終盤には打ち解けていた姿がとても印象的でした。

さらに、来賓のあいさつでは、那覇市協働によるまちづくり推進協議会の城間幹子会長から「協働大学で学びを止めるのではなく、協働大学院へと続き、地域で活躍する協働大使まで目指して欲しい」とエールが送られました。

最後に、那覇市市民文化部加治屋部長からは、「今日の楽しさを忘れず、次回講座も楽しみながら共に学んでいくことが、那覇市の明るい未来に繋がる」とのメッセージを頂きました。

さあ、いよいよ次回から本格的な講座が始まります！今後の展開もお楽しみに！



なはセン通信

Vol.108

2025年
8月号

目次

なは市民協働大学開講式	1
那覇市版SIB出資説明会	2
ボランティア受入講座	
なは市民協働大学院公開講座	3
その他 講座・イベント	
なは市民活動支援センターについて	4

問い合わせ

なは市民活動支援センター
098-861-5024
C-KATU005@city.naha.lg.jp

過去の記事



なは市民活動支援センター
ホームページQR

那覇市版SIB出資説明会

6月29日(日)なは市民活動支援センターで「なはSDGs推進事業 那覇市版SIB(SIBプロジェクト)」の出資募集説明会が開催されました。この事業は、市民活動団体の取り組みを市民や企業が応援し、循環型の資金調達を目指した成果連動型助成の新たな仕組みとなっています。

那覇市版SIBでは、市民や企業から募った出資金を事業支援金として活用し、予め設定した成果指標が達成されると那覇市から出資者へ元本と分配金が出資者に支払われます。

今年度の出資募集を行うのは、一般社団法人琉球フィルハーモニックによる「地域と奏でる、こどもとまちづくりの未来を拓くハーモニーク若狭公民館発吹奏楽を通じた地域クラブモデルづくりプロジェクト」と、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団沖縄事業所が実施する「味噌でつなげる地域拠点『よりみん』の温かい共助の輪く真和志地域における多世代コミュニティづくりプロジェクト」の2事業で、いずれも地域課題への具体的な解決策を提示し、住民主体の取り組みを通じて地域共生を目指すものとなつ

ています。説明会ではまず「なはSDGs推進事業」の概要説明が行われ、続いてプロジェクトの採択団体による事業紹介と、事業伴走者のコメント、出資方法についての詳細が共有されました。

市民の皆様(個人・企業等)から出資を募り実施されることで、事業者は資金調達に加え、出資者という応援団を得ることができ、出資者は出資することで地域課題に主体的に参加することができま

す。今年度採択された2事業への市民や企業からの積極的な応援をお願いします。



ボランティア受入講座

風通しのいい団体づくり
情報共有と関係の質

7月10日に、なは市民活動支援センターにおいて、HODおきなわ代表の浦崎修氏を講師に迎え、風通しのいい団体づくり講座を開催しました。この講座は、すでに市民活動を行っている方や、市民活動について学びたい方が団体内の情報の流れや人との関係性を見直し、より風通しのよい組織づくりのヒントを学ぶための講座です。

グループワークでは、「ポジティブにまらずやってみましょう」「評価せずに最後まで相手の話を聴きましょう」「素直に、そのまま伝えましょう」というルールが伝えられ、団体の使命・存在意義について気づいたこと・感じたこと・今の気持ちをお互いに話し合い、日頃の活動への思いを共有するなかで、他の参加者の熱意や活動への想いに触れ、感動して涙される方もいらっしゃいました。

講師の浦崎さんが気さくで話しかけやすいこともあり、「上下関係なく同等の立場で素直に話すことができた」と話される方もいて、受講後のアンケートでは参加者全員から「満足」との回答をいただき、「風通しのよい組織は『対話』であること。まずは『共有』『関係の質』心して今後に活かしていきます!」「ビジョンも明確になりました」「皆さんから力をいた

だきました」「フラットな立場で対話をする新鮮さ、たった2時間前までは知らない他人同士だったのに物語を共有することでお互いがお互いの物語の一部になったように感じた。人と出逢うって素敵だなんて思いました」などの感想が寄せられました。

今回は当センターのスタッフも講座に参加し、スタッフとしても実りある時間となりました。

今回の講座のプログラムは、ボランティアを含め、内外の関係者との協働や連携の構築に効果が期待できそうです。皆様の団体でも活用を検討されてはいかがでしょうか?ご興味のある団体はご連絡ください。



ボランティアまっくんぐ会の様子

令和7年度なは市民協働大学院公開講座



講師 永田宏和 氏の講座の様子

地域課題×活動の魅力 「不完全プランニング」×「十クリエティブ」

講師 永田宏和 氏

6月29日(日)、令和7年度なは市民協働大学院の無料公開講座を実施し、46名の方の参加がありました。今回の無料講座では、毎年、なは市民協働大学院を受講した修了生に好評をいただいている永田宏和氏を講師に迎え、『不完全プランニング』についてお話をいただきました。前半の永田氏の講話では、地域づくりを目的とした企画作りの手法である『不完全プランニング』を実践する上で、ターゲットやタイム

ラインを俯瞰する視点の重要性と共に、活動の「ゴール」そのものではなく、活動にいたるまでの「プロセス」を大切にすることを学ばせていただきました。さらに、この手法での企画作りの特徴として、あらゆる人が関わる余白を残すことで、関係者が主体的に関わり、楽しさを共有しながら、「既成概念にとらわれず」「広い視野を持ち」「情熱と愛情を込めて」地域課題やプログラムに取り組むことができることを学びました。

その具体例として、子どもたちと地域や高齢男性のコミュニティ不足の課題から始まった取り組みである「男・本気パン教室」でのパン作りを通じて、地域の絆を強める取り組みとして始まった「パン爺プロジェクト」など、アイデアと実践について、地域で魅力ある活動にするための事例紹介がありました。

後半には、令和5年度修了生「楽しむぞ06!」と令和6年度修了生「夕陽を観る会」の、修了後の活用報告がありました。修了生が、なは市民協働大学院の中で作り上げた企画に楽しんで取り組む姿、そして、幅広い世代から参加が広がりつつある現状など、なは市民協働大学院での学びが地域に確実に活かされている様子が共有されました。

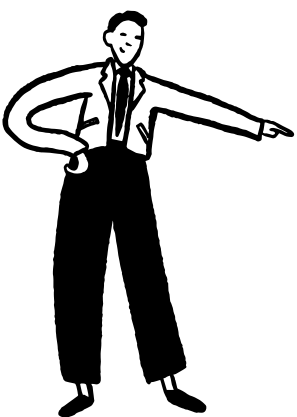
さらに、修了生と永田氏とのトークセッションでは、参加者との質疑応答もあり、協働における新たな視点を得られる



トークセッションの様子

時間となりました。

これから、今年度、地域のコーディネーターを目指す受講生がどのような学びを得て、各地域でどんな企画を展開していくのか楽しみです。この講座をきっかけに、市民一人ひとりが何か新しい発想を持ち寄り、みんなで楽しく地域を盛り上げる輪がさらに広がることを願っています。



那覇市人材データベース

～那覇市のボランティアマッチング～



登録
する

ボランティアをしたい方！団体！ボランティアを探している団体もまずは登録から！



人材を
探す

スポーツ、ヨガ、英語、ヘアカットができる！
など特技や長所を公開しています！

なは市民活動支援センターについて



◆利用ご希望の方へ

なは市民活動支援センターを利用ご希望の方は、「利用登録」が必要です（※利用審査があります）。
右のQRコードより利用方法をご確認ください。



◆施設利用料金

※1時間当たりの料金
※オンライン機材貸出可

	定員	面積	料金	冷房
会議室①	8 4 人	約200㎡	1300円	400円
会議室②③	8 0 人	約200㎡	1300円	400円
会議室③	3 0 人	約100㎡	650円	200円
会議室④	8 人	約40㎡	200円	100円
会議室⑤	1 2 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑥	1 2 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑦	5 人	約30㎡	200円	100円
会議室⑧	2 0 人	約45㎡	250円	100円
研修室①	1 6 人	約30㎡	200円	100円
研修室②	1 6 人	約30㎡	200円	100円

◆開館時間、休館日

月・火・木・金	9：00-21：00
水・土・日	9：00-17：00
休館日	年末年始・慰霊の日

◆駐車場

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）

メカルパーキング（駐車台数：70台）

※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象となります（例：2時間100円、3時間200円）

なはセン図書



いま、沖縄の子ども・若者の現状を受けとめる

子どもの貧困問題の解消なくして、
沖縄の将来の希望はない。
—前沖縄県知事 翁長 雄志

「貧困」という言葉が持つ意味以上の
厳しい現実と向き合うきっかけと
なった一冊です。

沖縄県が実施した調査データに危機感を感じつつ、当事者をはじめ、子ども・若者の貧困課題に取り組む研究者、個人・団体、行政と様々な関係者からの声が、その実態をより鮮明に、そして、分かりやすく解説しています。2017年発行ではありますが、沖縄県におけるこどもの貧困課題を網羅的に知る、最初の一冊としてお薦めです。

【編著者】加藤 彰彦、上間 陽子、
鎌田 佐多子、金城 隆一、小田切 忠人
【編】沖縄県子ども総合研究所

よろず相談

市民活動、NPO設立・運営等に関する相談サービスです。相談ご希望の場合は、下記のQRコードより、ご予約をお願いいたします。

【水・木・土】
10：00～17：00
【火】
14：00～20：00



申し込みフォーム

お知らせ

旧盆期間の閉館時間の変更について

9月4日(木)ウンケー 21：00→17:00

9月5日(金)中日 21：00→17:00

9月6日(土)ウークイ 17:00（通常通り）